平成 31 年３月８日発行　　～あおいとり～

ボランティアだより　青い鳥

第 18 号
発行：
園部町ボランティア連絡協議会

あなたも はじめませんか。

あなたの「得意なこと」は、誰かの「必要なこと」かもしれない。

あなたの趣味や特技、今までの経験を生かして、ボランティアの活動をはじめてみませんか。

ボランティア活動というと、災害ボランティアを連想されがちですが、災害時だけではなく、障がい者福祉や老人福祉、子育て支援、地域交流、環境、防犯、防災など、活動範囲は様々です。

あなたの興味のあることを、あなたのペースで･･･。既存のサークルに加入するのも良し、気の合う仲間と新しいサークルを立ち上げるのも良し、個人で登録するのも良し、この機会にちょっと行動してみませんか。

ごあいさつ

平素は、当協議会にご理解･ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この度、私たちの活動を多くの方々にご理解いただき、ボランティアの輪がさらに広がるようにと、会報「青い鳥」を、園部町内全戸に配布させていただく運びとなりました。

本年度の活動内容や加盟サークルを紹介させていただきましたので、ぜひ、ご一読いただき、今後共、ご支援いただきます様、よろしくお願いいたします。

園部町ボランティア連絡協議会会長　中西博美

たくさんの笑顔に会える。仲間づくりができる。

園部町ボランティア連絡協議会には、現在26のサークルと個人ボランティアが加入し、約 300 名が福祉施設や地域とふれあい、楽しみながら活動を続けています。ボランティア先で喜んでいただいたり、感謝の言葉や、お礼の手紙をいただくことが、自分たちの元気ややりがいの源になっています。

また、サークル活動により、たくさんの仲間ができ、いろいろな交流があって、人生を有意義に過ごされている会員が多く見受けられます。

ボランティアを継続していくためにはまず、自分が楽しむ事が大切です。

これからも、大いに楽しみながら、仲間が増え、ボランティアの輪がさらに広がればと思います。

第２の人生を、いきいき楽しもう！

子育てを終えたり、定年退職を迎えて、時間にゆとりができた方、何か新しいことはじめてみませんか。

若い時やりたかったこと、興味のあったこと、全く新しいこと、あれもこれも･･･。人生はこれからがもっと面白くなるはず。

自分の楽しみが、誰かの役に立ったり、地域や世代を超えたつながりが出来ることにより、やりがいや生きがいを感じ、自分自身の健康づくりや認知症予防にもつながります。

これからの人生、元気に思いっきり楽しみましょう。

ボランティアが必要な施設やサロン、地域イベント、敬老会なども お気軽にご相談ください。

ボランティアに関するお問い合わせは　南丹市社会福祉協議会園部事務所　☎0771－62－4125

視察研修は「リフレかやの里」へ！

◆開催日：
平成 31 年 1 月 28 日（月）

↑
美味しいランチビュッフェ。

農産加工施設→

←管理者藤原さゆりさんのお話。理念は「地元に喜ばれる施設」

視察研修参加者は52名。バスで京都府与謝野町にある「リフレかやの里」を訪れました。この施設は、社会福祉法人よさのうみ福祉会が運営する事業のひとつで、農家レストランと宿泊サービス、農産加工とパン・ケーキ製造で地域と密接につながり合いながら、就労継続支援事業を展開されています。

到着してすぐ、「森のレストラン」にてランチビュッフェの昼食をいただきました。採れたての地元食材をふんだんに使ったメニューが豊富に並び、ドレッシングやジュース、ケーキ類も全て工房で手作りしたこだわりの味ばかりで、まんぷく！

午後は、宿泊施設や農産加工場を見学し、管理者の藤原さんより、2011 年の開設からの取り組み、障がい者雇用のあり方、地元農家との連携について意欲的なお話が聞けました。

「第 12 回南丹市ボランティア交流会」美山町旧知井小学校にて開催！

◆開催日：平成 30 年 11 月 20 日（火）

・テーマ：広げよう！愛と善意のボランティアの輪

●第 1 部：講演会
●第 2 部:ランチ交流会
●第 3 部：ステージ発表

コンビニ劇団のコント

各賀亨先生による実践報告

南丹市で活動するボランティア 112 名が参加し、美山町の旧知井小学校にて、南丹市ボランティア交流会が行われました。

午前中の講演会は、約 10 年前から毎年、美山町で様々な大学の学生と共にワークキャンプを実践されている華頂短期大学准教授名賀亨氏と地元の知井振興会事務局長河野賢司氏により活動内容が報告されました。今まで延べ 3,000 名を超える若者たちの活動を垣間見ることが出来、人口減少が進む地域が助かるだけでなく、若い学生にとっても、この体験が今後の人生の大きな財産になると感じました。

ランチ交流会では、食事をしながらの情報交換や各町の作品やパネル展示による交流ができました。

午後は各町からの工夫を凝らしたステージ発表があり、園部からは、コンビニ劇団の楽しいコントで会場いっぱいに笑顔が溢れていました。

園部町ボラ連の展示

寒い日でしたが、有意義な一日でした。

「夏休みボランティア体験」に笑顔で、真剣な表情でチャレンジ！

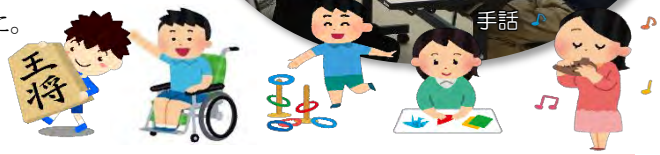
◆開催日：平成 30 年 7 月 28 日（土）

◆会場：南丹市園部公民館全館

【体験ブース】・手話・点字・マジック・脳トレ・音訳・将棋・絵手紙・オカリナ・手作り小物・おにぎり・読み聞かせ・車イス・輪投げ・ラダーゲッター

ボランティアサークルの活動を子供たちや多くの方々に体験しながら知ってもらおうと、毎年開催しています。

今年も、幼児・小学生からご年配の方まで約 100 名の来場者があり、いろんなメニューに取り組まれていました。



❤チャリティーバザーを同時開催！

今年も会員様より多くの品をご提供いただきました。

◆バザー売上金額:47,090 円。

売上額の中から 20,000 円と募金箱の 4,040 円を京都新聞社会福祉財団を通じて、西日本豪雨災害の被災者へ寄付させていただきました。

◆多くのご感想をいただきました。（抜粋）

○ボランティア体験、とてもいいことですね。親子で参加でき、大人も様々なボランティアがあることを知りました。ありがとうございました。(60 才・女性)

○それぞれのボランティアの活動を見せてもらって、活動ぶりが良くわかり、すごいなあと思いました。関心のある手話の様子が見られたり、バザーではこんなに安くていいのかなあと思うくらいのお値段で買わせてもらい、うれしいでした。(70 才・女性)

○オカリナを初めて弾きました。音色がとてもキレイでいやされました。ありがとうございました。(32才・女性)

○わなげがむずかしかった。(小1・女児)

○色々な体験が出来て楽しかったし、勉強になりました。(47 才)

○オカリナコンサート、とてもよかったです。最後まで聴きたかったのですが、13:15～のマジックも見たかったので、最後までいられませんでした。せっかくなので、コンサートやショーは時間が重ならないように設定してあると嬉しいです。マジック 13:15～来ましたが、ショーも体験もあまり時間は関係なかったですね。(小5女児の母)

○どれも、とてもおもしろかったです。マジックはしかけを教えてもらって楽しめました。オカリナもいい音をしていました。初めて聞けたのでよかったです。おにぎりも、つつの形と三角形の形にちょうせんできたし、車いすも乗りごこちや大変さが分かりました。(小5・女児)

○短い時間でしたが、子供たちが新しい体験を楽しんでいる姿がありました。普段接することのない年配の方とも会話を楽しんでいるようで、ふれあいの場となり良かったと思います。(41 才・女性)

○いろいろな遊びができたし、いろいろ作れたので、また来てみたいです。(小5・男児)

○音訳を初めてして、車イス、手話、点字などはやったことはあるけれど、音訳ははじめてで、きちょうな体験をしました。(小5・女児)

○オカリナがむずかしかったです。わなげや小物、のうトレがおもしろかったです。(小 4・男児)

○きちょうな体験が出来てうれしかったです。おにぎりをにぎるときに、自分にこんなにぎり方ができたんだと思ったり、新しいマジックのタネが知れたりして、またいかしたいなと思いました。(小 5・男児)

○初めて絵手紙体験できました。なぜあんなに味のある絵があらわれるのか、少しわかった気がしました。(69 才・女性)

○楽しい事ですね。又、これからも続けて下さいネ。(66才・女性)

○「ラダーゲッター」は初めてで楽しかったです。(52才・女性)

「ひとり暮らし高齢者のつどい」でたくさんの笑顔に出会いました。

◆開催日：平成 30 年 10 月 25 日（木）

◆会場：南丹市国際交流会館イベントホール

園部町民生児童委員協議会・社協主催による「ひとり暮らし高齢者のつどい」にボラ連が協力し、バンド演奏や落語、ビンゴゲームなどで楽しんでいただきました。

総会にて「救命講習」を実施。

◆開催日：平成 30 年 5 月 24 日（木）

◆会場：南丹市園部公民館大研修室

総会後、京都府中部広域消防組合様より講師の方を招き「救命講習会」を開催。

周りの人が急に倒れた時の対応のポイントや救急車が来るまでの間にやるべき事を、人形や器具を使い、体験しながら学びました。いざという時、慌てず落ち着いて…。

園部町ボランティア連絡協議会加盟サークル＜会員募集中＞

★点字サークル
毎月第２水曜日、園部公民館での定例会を持ち、パソコンを使い、本の点訳などを行っています。メンバー募集中です。

★要約筆記とらいあんぐる
難聴者や中途失聴者に、その場で話の内容を要約し、文字で伝える活動。会議や講演会などで、OHCやノートテイクという方法で実施。

★おはなしボランティアたのしい「声」
朗読や読み聞かせ、ナレーションやアナウンスの練習を重ねてきました。司会などもします。元気になってもらえる活動を目指しています。

★音訳ボランティアかわせみ
「広報なんたん」「社協だより」などを声に出して読み、録音した CD を視覚障がいの方にお届けしています。会員募集中です。

★と金の詩
日本伝統文化である将棋を後世に継承するとともに、地域活性化を目的として、子供たちに将棋の指導をしています。

★傾聴ボランティアホット♡ハート
話し相手を希望されている方へ、２人一組で個人宅や施設へ訪問。お話を聞かせていただきながら、楽しい語らいをしています。

★友遊の輪
「皆と今日を楽しく過ごす」ことをモットーとして、楽しいレクリェーション、脳トレゲームなどで活動をしています。

★いきいきボランティアサークル
月 1 回の定例会。保育所へのコサージュづくり。ひとり暮らしの方への誕生日プレゼントづくり、手芸等の指導、小物づくりをしています。

★給食ボランティアあじさいの会
月 1 回ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯の方々に「ふれあい弁当」を、心を込めて作っています。

★お手玉づくりの会
素朴でぬくもりのあるお手玉を、絶やすことのないよう伝えたいと、小学校・保健所・施設などに届けています。

★ふれあい通信ボランティアはとポッポ
高齢や障害などの理由で外出しにくい方々に、季節の絵手紙を届け、日々の暮らしに潤いが得られるよう、支援しています。

★おはなしポケット
「絵本の読み聞かせ」「紙芝居」「パネルシアター」などを通してお話の世界にふれる楽しさや本に親しむきっかけづくりをしています。

★園部マジック同好会
その気になれば誰でも出来ます。「マジック」を覚えて、パーティーや宴会のスターになってみませんか？入会をお待ちしています。

★女性合唱団チャーミーママ
美しい歌詞を大切に心に響くハーモニーを目指し、楽しく・和やかに練習しています。敬老会・施設訪問等にも積極的に参加しています。

★童謡唱歌ひまわり
消えつつある童謡を無くしてはならないと、大きな声で歌っています。二部合唱もとり入れ、みんなで楽しく練習しています。ご参加をお待ちしています。

★津軽三味線ひびき
月２回の練習日を持って、敬老会、施設イベント等で演奏して喜んでもらっています。一緒に演奏する仲間を募集中です。

★らべんだーずオカリナアンサンブル
オカリナ好きな人が集まって、日吉町生涯学習センター遊 you ひよしにて、毎週土曜日楽しくオカリナを吹いています。

★園部吹奏楽団
福祉施設や地域のイベントでの演奏、年 1 回の定期演奏会、ソロアンサンブルコンサート開催など広く活動しています。

★クレージーモンキーズ
定年退職後の趣味としてサックスを楽しんでいます。施設訪問や地域イベントにも参加し、やりがいを感じています。

★西本梅ばんど
心地よい音楽を提供するバンド活動をしています。また、メンバー個々の演奏や歌も。歌謡曲やグループサウンドなど演奏いたします。

★新舞会
私たちは岡部先生の温かいご指導のもと、創作舞踊に励んでいます。地域で出演させていただいて、踊れることの幸せを感じています。

★コンビニ劇団
仲間が増え「劇団3人」から改名しました。コントをして皆さんに楽しんでもらうサークルです。一緒に活動しませんか。

★河鹿合唱団
府内で最も古い混声合唱団の一つです。楽しい練習をモットーに、週1回の練習に励み、コーラスのハーモニーの楽しさを届けます。

★運転ボランティア送ってカエル
福祉行事に参加する場合の送迎など。体の不自由な方の社会参加のお手伝いやふれあい弁当の配達などの支援活動をしています。

★船井手話サークル青空
手話の学習、技術習得と手話を通して聴覚障がい者と交流し、支援しています。聴覚障がい者への理解、手話の啓発をすすめています。

★個人ボランティア
〇ふれあい男の居場所〇介助ボランティア
〇落語・南丹亭百笑
外出援助・介助・施設イベント協力、趣味や特技を生かした活動で喜んで頂いています。

★収集ボランティアまごころ
皆様からの善意の収集物を整理して、知的障がい者の方に役立てていただきました。

船井手話サークル「青空」の永年にわたる功績が認められ、「ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰」を授与！

この表彰は、広く国民のボランティア活動への参加を促進するため、福祉分野におけるボランティア活動を永年率先して行っている者、又は永年にわたりボランティア活動への支援を行っている者であって、その功績が特に顕著であるものを、厚生労働大臣が表彰するものです。

残念ながら、収集ボランティア「まごころ」は、本年度をもって活動を終了することになりました。

今まで約 20 年間、使用済み切手の収集やベルマークの収集等、多くの方々にご協力いただき、誠にありがとうございました。

「送ってカエル」は、本年度をもって、活動を終了する事になりました。